



馴れ初め、情事。

R-18

初めてを捨てたその日から

この行為に  
この雰囲気

慣れることなんて  
あるのだろうか？





なっ

何でもないです……ッ

……そう

なら

これいかけん



嫌です!!

だって  
これどけたら  
アクタベさん

その……ッ

キキキキキキス……



な……なにして



キスするけど  
なに?

なにもってんの

恥ずかしいん  
ですよ!!!

気づけや  
エロタベがツツ

そりや  
最近になって  
ようやく

キスも

その先も

済ませたけど

むりむりむりむり  
むりむりむりむり!!!  
あんなのもたない!  
恥ずかしい!!!

キスって  
どうやったか覚えてないし!!

息止め何秒!?  
口臭チェックとか  
全然だし:ツツ

何そんなに  
恥ずかしがってんの

……アクタベさ……

たかが  
キスぐらいで

俺たち  
やることはもう  
やったたる？

なのに  
そんなに恥ずかし  
がるって……

——  
ああ



やった時のことでも  
思い出してた？

やらしいな  
さくまさんは...



なに  
泣いてんの...?



！  
...

.....

なにが!?

じゃないですよツツ!!!  
ついこの前まで  
処女だった私を  
馬鹿にしてんですか!?

私はこういうの  
キヤパオーバーなんですよ!!  
苦手なんです!!

それを……!!!

それ……  
人生経験……  
豊富だから  
……



面倒くせえ

面倒だって  
思ってるのに  
優しくしないで  
下さい。

……あ……  
とりあえず……  
落ち着いて  
さくまさん

……



……！……っ  
当たり前  
……こういうことが  
当たり前にな  
っていくんですよね……

あ？

キスしたり

え……  
えっちしたり……

キマシラ……  
ついこの間まで  
未知の領域だったのに



もたない……  
と言うか……

まだ  
慣れないですよ

恥ずかしいんですッ  
……アクタベさんには  
分からないん  
でしようけど……





……あの…？

君一人だけが  
緊張したり  
恥ずかしい  
わけじゃない



ビ  
ン  
ビ  
ン  
ビ  
ン

——そっか…

ハッ  
アクタベさんでも

緊張

したりするんだ…

なんか…  
平然としてるから  
そういうのは  
平気だって…

思ってたけど

かっ可愛い

ふ

…なに



安心して  
くれた？

はい



やじやあ  
やろうか



—え？

恥ずかしい同士  
お互いが  
この雰囲気にも  
慣れるために  
経験を積む  
しかない

大丈夫  
俺も  
恥ずかしいんだ

さくまさんだけに  
そんな思い  
させないよう  
頑張るから

油断した!!

よく考えたら  
この人の場合  
緊張じゃなくて  
興奮じゃん

アクタベさん!?

黙ってないと  
舌噛むぞ

さくまさんの

あ...トイレに  
行きたいので...

はいはい  
逃げない

ああ……でも



なんだかんだで  
キスすると



あんなに  
恥ずかしかってなのに……

アクタベさんと  
キスしたかったんだ  
で実感する……



……っな!?!  
キスだけじゃ……ッ



あ〜まさん

ズボンもいいけど  
たまには  
スカートだと  
ありがたい

すき

っアクタベさ...

んう

それって次  
スカートで来た時は  
してもいいよ的な合図  
とか...そういう!?

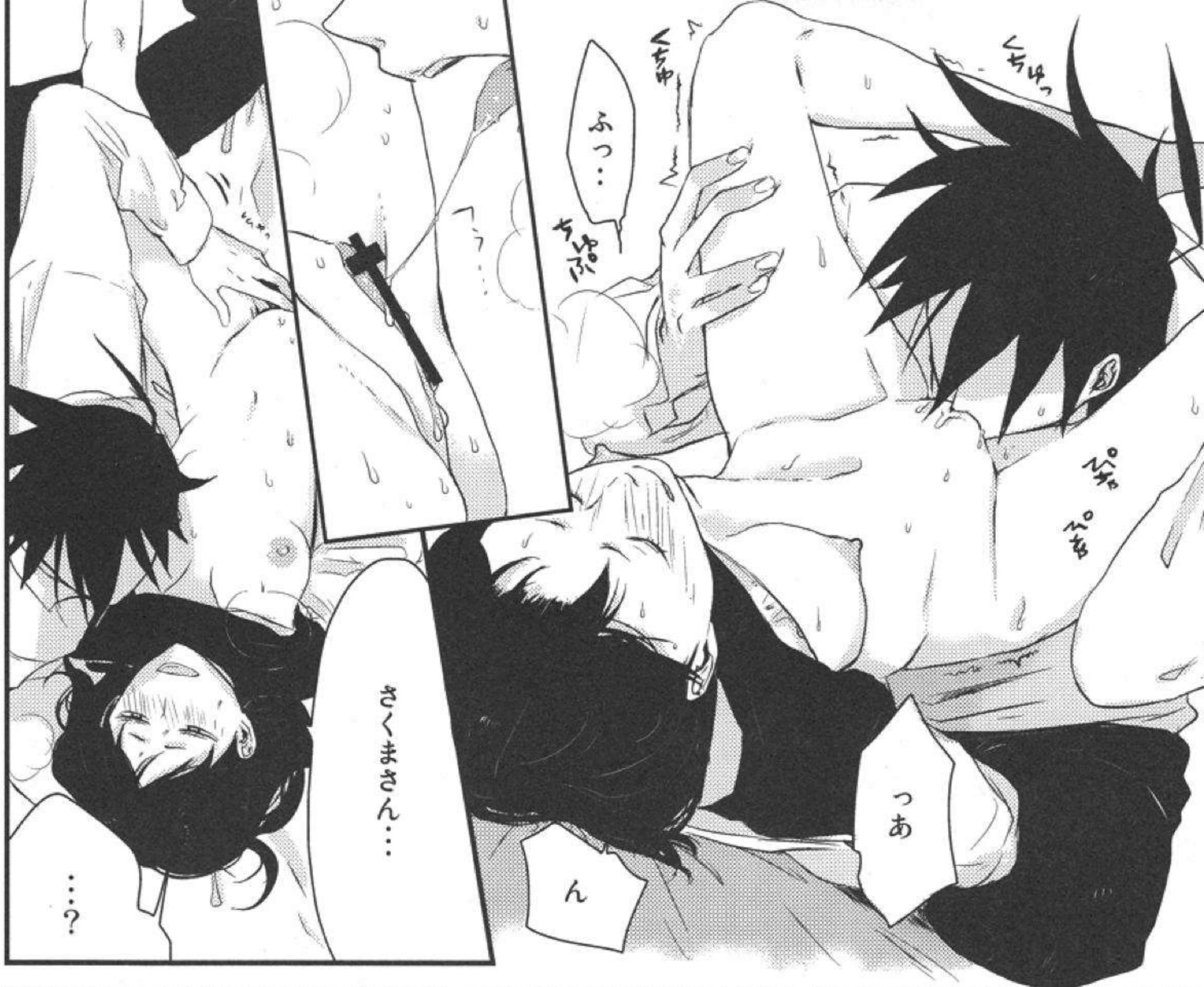
.....んッ

んあっ...









…?

あぐまあぐま…

ん

っあ



それと同じぐらい  
感じて善がって

あっ…

最後は



ひうツ

初めての時  
君は痛がってたけど



思い出さない？

あ

ああッ!?



自分から腰振ってたんだよ

ツこの人はああ

私に言わせないと  
気が済まないの!?

……っ

ん?

……恥ずかしいのも

慣れないのも  
嘘じゃない

そういう行為が  
好きかって聞かれても  
よく分からないけど

……

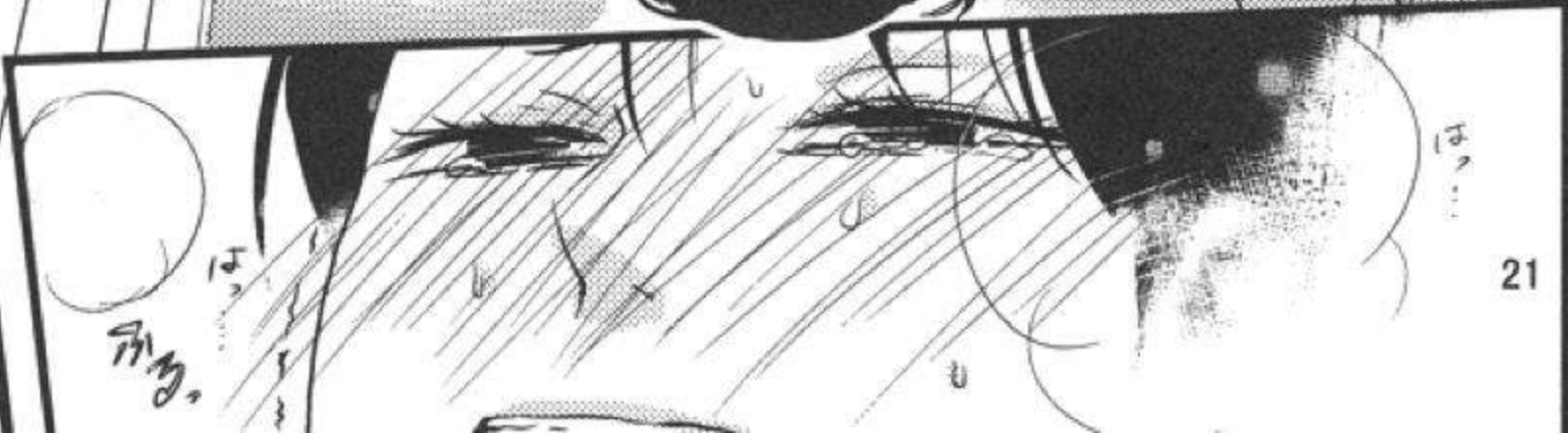
でも

……です

最後まで  
したいです!!

そういうなら  
アクタベさんは  
超ド級のSですねっ

さくまさんって  
実はDMだろ





あっ...

さくまさん...  
力抜いてくれ

...動けない

ど...うしたらッ  
いいのか...

あっ...

グキョウ

グキョウ

...ッ

息止めんな  
口開けてろ



うっ

あッ

ひっ

グキョウ

グキョウ

グキョウ

グキョウ



あ...

この前よりは

ふうッ

痛くない

はッ

けど



グキョウ

グキョウ

グキョウ



腰が勝手に……

ズキッ

ズキッ

擦れる  
たびる

ん……っ

もぞ



——っ ああッ

なに？

もの足りないの？

ほちん



こんな腰擦り付けて……  
恥ずかしいだなんて嘘なんじゃないのか

やめ……ッ  
ちが……

うあ……うっ

やッ

アクタベさ……



—えッ!?

うあああ...



ツあヤ

あたッ...

変なと...こにっ

なんで...こんな...

こういう体位にも  
慣れておきたいだろ?







~~~~ツウ



.....



ひあツ...



お腹の中が  
あつい……？



……アクタベさん？

ホッ ホッ ホッ

そろそろ  
ゴムなしにも  
慣れてもらわないとな



アクタベさん

——つうつうッ

もう遅い



欲しいものは  
必ず手に入れる

君も  
例外じゃないって  
ことだ

悪いな  
さくまさん

カリ...

...っあ  
あの...  
それって...

優秀な  
悪魔使いだしね

かきかきかき

きみ

きみ

よっこせ

アクタベさん!?

きゅん

それだけ元気なら  
大丈夫そうか



まだまだ  
慣れなきや  
いけないことは  
たくさんある

ひっ!?

覚悟するんだな

あ  
あの...  
待っ...



っあッ





よんでますよ、アザゼルさん。

unofficial fanbook

アウタベ×さくま

2012.3.4

a3106hut-里美

